2002/12/05

移動準備調査

機器名：マグネトロン

種類：加熱機器

構成：

マグネトロン本体関連（本体、発振管、予備フューズ）

電源関連（電源ケーブル、接地線）

冷却水関連（入力透明ゴム配管[外径 18.5mm]、出力透明ゴム配管[外形 17.1mm]）

導波管関係（導波管、EH チューナーテーパー導波管、方向性結合器、真空窓、導波管用アルミ架台、反射モニタ用検波器[付属品：BNC コネクタ 2 本、50Ωターミータ 2 個]）

コントローラ関連（コントローラ本体、信号用多芯ケーブル[コントローラと本体をつなぐ]、光ファイバケーブル[コントローラと LabView を結ぶ　付属品：ファイバーRS232 変換器 2 個、変換器用電源 2 個]、外部制御用 100V スイッチとケーブル）

その他（赤色灯[現在は使用されてない、製作中]、66 号室 Pf モニタ用電圧表示機、コントローラ内部回路図、信号用ケーブル結線図など）

入力：AC200V（3 相）、接地線，制御信号（多芯ケーブル，コントローラから）、冷却水入口、反射モニタ用検波器からの BNC（Pr、Pf 用）

出力：PrPf 出力用 BNC コネクタ，冷却水出口，導波管

ポート：P7D

処理方法：移動

但しマグネトロン発振管は，取り出して専用の箱に梱包．予備のフューズをわすれないように．

作業要領（作業時間 x 作業人数）：

(0)調査、写真（１時間 x１人）

(1)分解（配線，導波管取り外し，マグネトロン発振管取り外し）（２時間 x2 人）

(2)梱包（２時間 x2 人）

(3)記録整理印刷

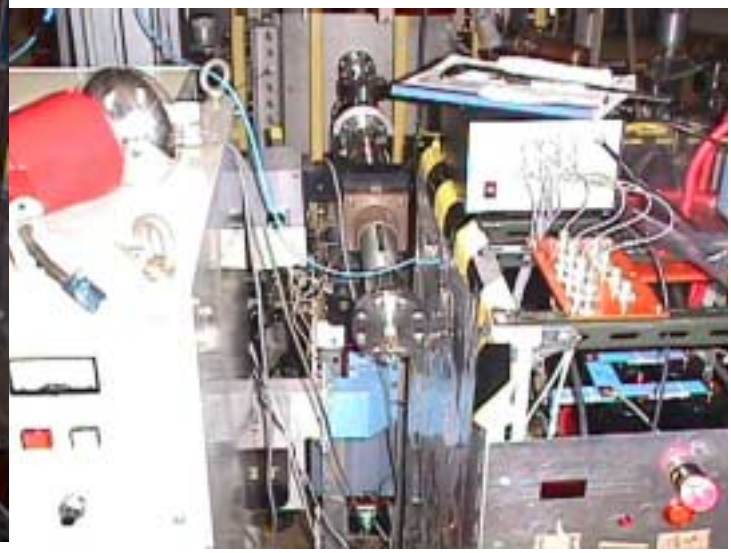
業者による移動（赤色灯およびコントローラは本郷に残して手を加える）

廃棄：特になし

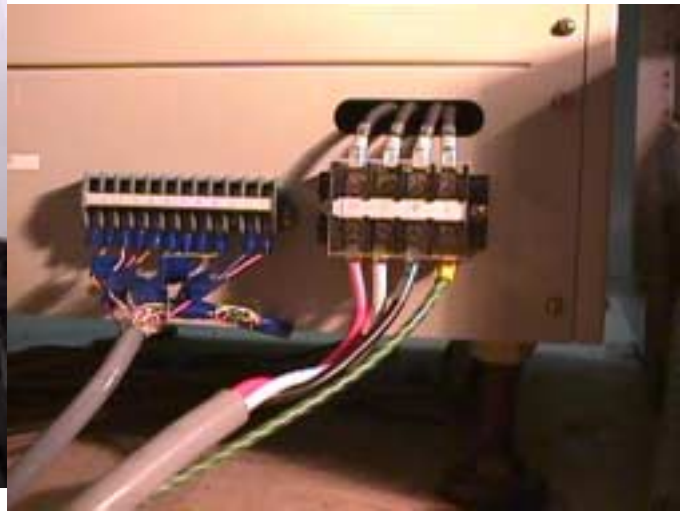
柏移転移転準備：赤色灯（安全回路付き）を完成させる。発信中の Pf、Ｐｒをモニターできるようにする。（？）

備考：B203 に EH チューナー，発振管などの箱がある．

マグネトロン本体，コントローラー



マグネトロン（左)、導波管（中央)、TST2(奥)



マグネトロン本体背面.

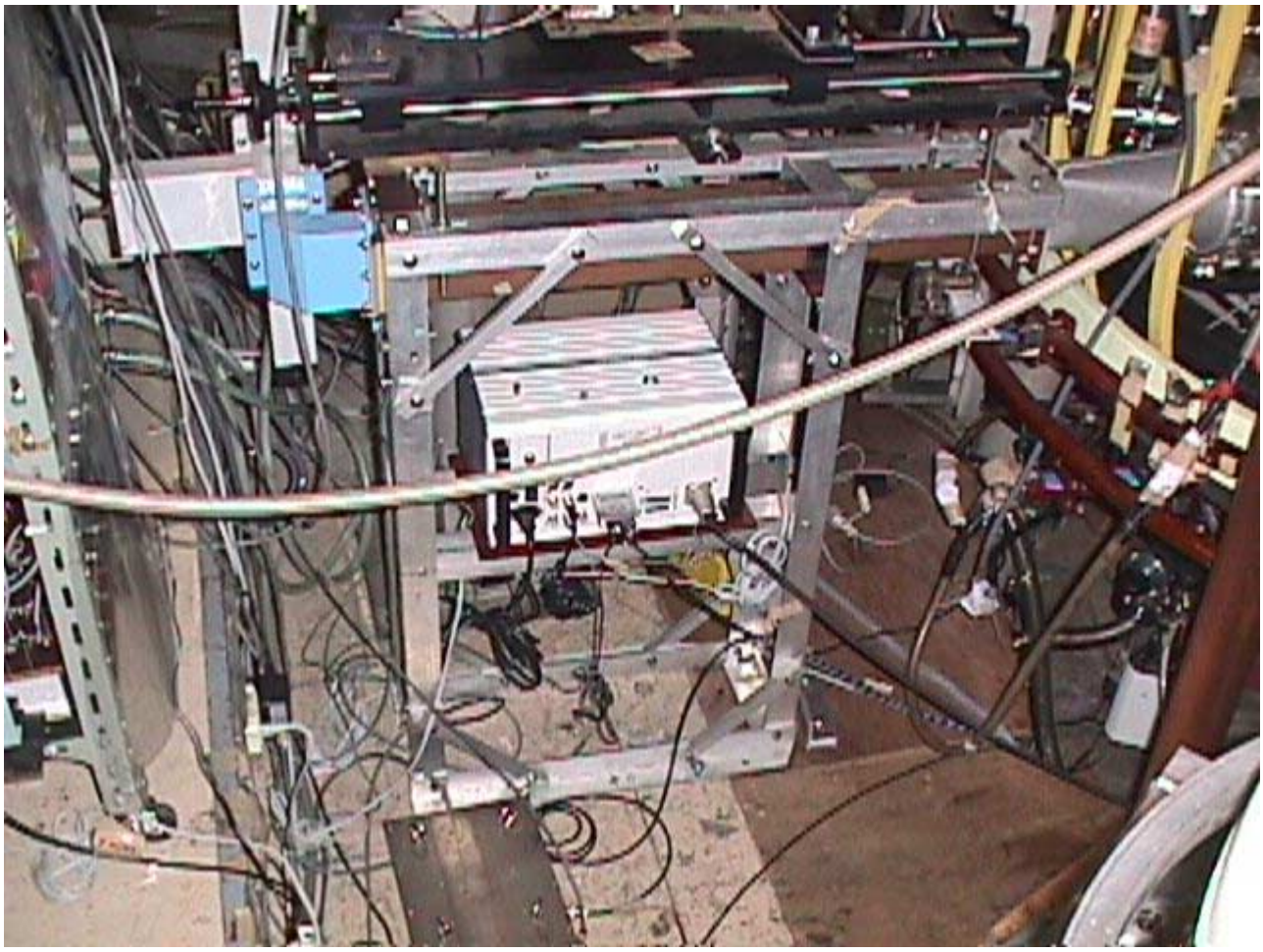
左図：冷却水入口（手前)，出口（奥)（入出口については裏面に記載されている）

右図：電源ケーブル（AC200V、３相、位相の順は無い模様)，接地線（緑、黄の線)、コントローラーとの配線（配線については別用紙に残してある).

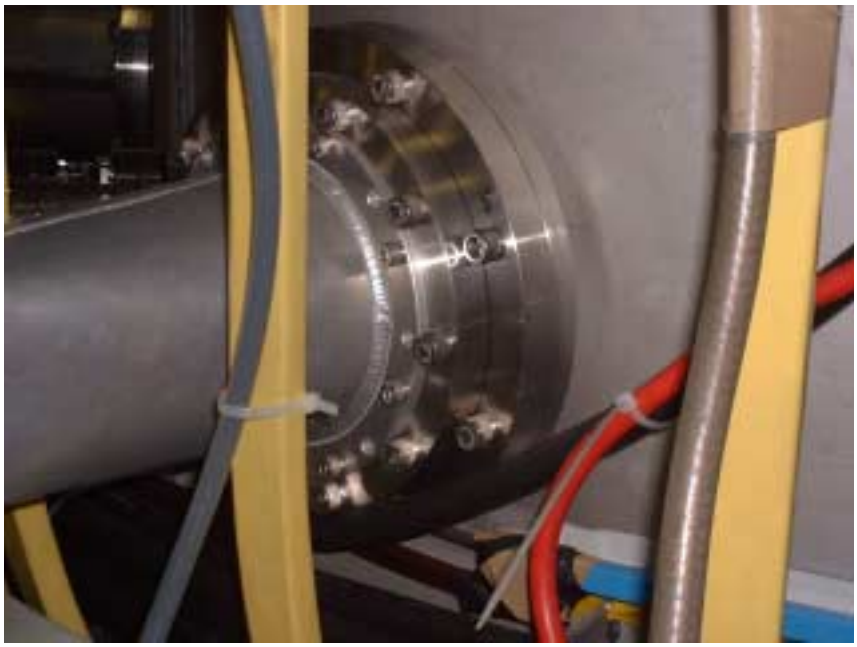
マグネトロン本体背面．方向性結合器と入射，反射モニター用検波器.

マグネトロン本体背面.

Port6D：ICF-石英窓-テーパー（丸角変換）-導波管



導波管．導波管用アルミ架台.



Port７D.

66 号室　外部制御スイッチ（中央の黄色のテープのあるもの）